

■ ご利用ガイド ■

1. はじめに	2
AsteriskNavi とは	2
AsteriskNavi の PBX 機能概要	2
2. AsteriskNavi のログイン/ログアウト	3
ログインする	3
AsteriskNavi のメニュー	4
ログアウトする	4
3. PBX 機能を設定する	5
外線の電話番号とパスワードの設定	5
内線番号とパスワードの設定	7
内線番号のグループ設定	10
4. ネットワークを設定する	13
ネットワークインターフェースの設定変更	13
サービスの設定	16
NAT に関する設定	18
5. 通話記録を確認する	20
通話記録の表示	20
6. AsteriskNavi を設定する	22
ユーザの設定	22
設定をバックアップやリストアする	24
7. PBX を使う	26
発信	26
着信	26

1. はじめに

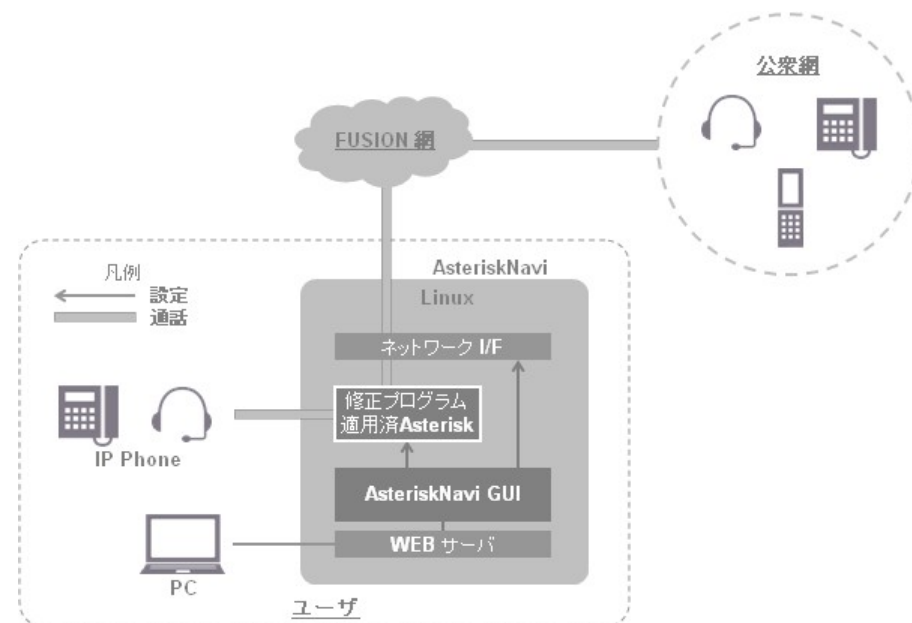
AsteriskNavi とは

Linux(Ubuntu)および修正プログラム適用済の Asterisk^{※1}ならびに Asterisk の設定をナビゲートする当社オリジナル GUI^{※2}をパッケージ化したソフトウェアです。

※1 当社にて提供中の FUSION IP-Phone 対応 Asterisk 修正プログラム を組み込んだものとなります。

※2 Asterisk の機能すべてを設定可能とするものではありません。また、設定可能なチャンネルは SIP のみとなります。

AsteriskNavi のご利用イメージ



AsteriskNavi の PBX 機能概要

内線	接続可能数	最大 200 台 ※ハードスペックによる
	内線番号	200～399 を割り当て
外線発信	電話番号	FUSION IP-Phone(050 番号)のみ対応
	番号通知	184(非通知)／186(通知)対応
	ダイヤルイン	内線設定で 050 番号を指定
外線着信	コールハンティング	グループ単位に設定
	コールピックアップ	グループ内は「*8」でピックアップ可能
	転送制御	転送先、ON／OFF をダイヤルで設定
	不在転送(強制転送)	転送先の設定
	不応答転送	転送先の設定、呼出秒数の設定
	パーク保留	「#700」でパーク
	とりつぎ転送	「* 内線番号」

2. AsteriskNavi のログイン／ログアウト

ログインする

ブラウザを起動します。

ブラウザのホームページは AsteriskNavi のログイン画面に設定しています。

ログイン画面が表示されない場合はブラウザの URL 入力欄に `http://localhost/` と入力して実行します



リモートでの接続

AsteriskNavi の GUI は Web サーバを介して動作します。

`http://(AsteriskNaviが動作している機器の IP アドレス)/` でネットワーク上の他端末からアクセスが可能です。

初期登録済みのログイン ID とパスワード

ログイン ID	パスワード	権限
admin	admin	すべての操作

ログイン ID: 初回は登録済みのログイン ID を使用します

パスワード: 初回は登録済みのパスワードを使用します

※ ログイン後にログイン ID の追加／変更／削除が可能です(6 の項参照)。

不正アクセス防止策のひとつとして、初回ログイン後に、初期ログイン ID および初期パスワードを推測されにくいものに変更することを強くおすすめします。

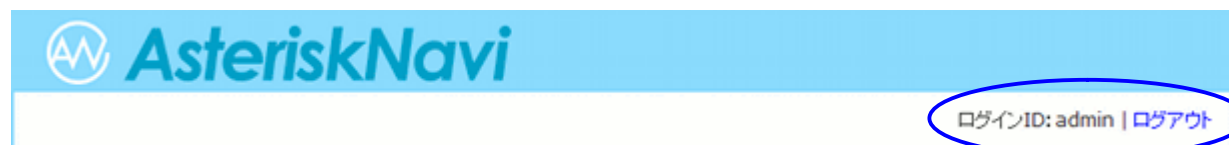
AsteriskNavi のメニュー

メニュー		機能説明
基本設定	外線アカウント	FUSION IP-Phone アカウントの設定
	内線アカウント	内線アカウントの設定
	グループ	グループの設定
ネットワーク設定	ネットワーク	ネットワークインターフェースの設定
	サービス	待ち受け IP アドレス、SIP/RTP ポートの設定
	NAT	NAT 環境の設定
システム設定	管理者設定	AsteriskNavi のユーザ管理
	バックアップ/リストア	AsteriskNavi で行った設定の状態操作や初期化
管理	通話記録	通話記録の検索と表示

ログアウトする

ログイン中はウィンドウ右上部に「**ログイン ID**」が表示されます。

ウィンドウ右上部の「**ログアウト**」をクリックするとログアウトしてログイン画面に戻ります。



3. PBX 機能を設定する

PBX 機能については通常のビジネスによく利用する機能に特化し、3STEP で設定できます。

※ 当社 IP-Phone をお申込みいただいたあとに郵送されている『Fusion IP-Phone 開通通知』をお手元にご用意ください。

STEP-1 外線の電話番号とパスワードの設定

メニューの「▼基本設定」－「外線アカウント」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

外線アカウント設定

	アカウント	SIP Proxy	ドメイン
<input type="radio"/>	815012340001	sip.fusioncom.co.jp	sip.fusioncom.co.jp
<input checked="" type="radio"/>	815012340002	sip.fusioncom.co.jp	sip.fusioncom.co.jp
<input type="radio"/>	815012340003	sip.fusioncom.co.jp	sip.fusioncom.co.jp

新規追加

Copyright (C) 2010 Fusion Communications All Rights Reserved.

外線番号欄の●印

外線アカウントを追加すると、設定した SIP Proxy にコンタクトアドレスの登録要求を行います。

- 登録されている状態
- 登録されていない状態

登録されている場合は 60 分間隔で登録更新の要求を行います。

登録が失敗する場合は、入力した情報やネットワーク設定を見直してください。

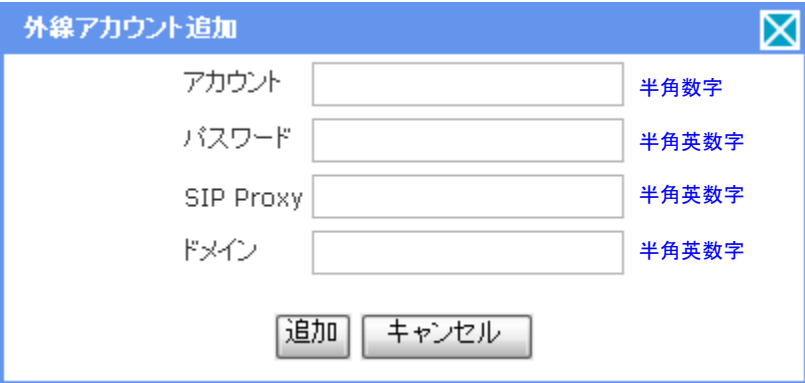
①外線アカウントの登録・追加

「**新規追加**」ボタンをクリックして表示された入力画面に必要事項を入力して「**追加**」ボタンをクリックします。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

正常に追加された外線アカウントはメイン画面にリスト表示されます。



アカウント: 開通通知に記載されたアカウント(050 番号の先頭 0 を日本の国番号 81 にした 8150XXXXXXXX)を入力します

パスワード: 開通通知に記載されたパスワードを入力します

SIP Proxy: 開通通知に記載された SIP ドメイン名 (FQDN) を入力します

ドメイン: 上記「SIP Proxy」と同じく、SIP ドメイン名 (FQDN) を入力します

②変更／削除

リストから変更／削除したい外線アカウントを選択(クリック)します。

外線アカウントの情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「**更新**」ボタンをクリックします。

※項目「**アカウント**」は変更できません。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

削除する場合は「**削除**」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。



外線アカウント

FUSION IP-Phone サービスを利用するためのアカウントです。

FUSION IP-Phone サービスをご契約いただいた後、当社から送りする開通通知にアカウントや接続先の情報が記載されています。

STEP-2 内線番号とパスワードの設定

メニューの「▼基本設定」－「内線アカウント」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

内線アカウント設定

新規追加 ①

	ユーザ名	アカウント	内線番号	表示番号
●	fusion_taro	123456789201	201	05012340001
●	fusion_jiro	123456789202	202	05012340001
●	dialin1	815012340004	301	05012340004
●	dialin2	815012340005	302	05012340005

②

Copyright (C) 2010 Fusion Communications All Rights Reserved.

ユーザ名欄の●印

追加した内線アカウントの情報を接続した内線端末に適切に設定することで内線端末からコンタクトアドレスの登録が要求されます。

- 登録されている
- 登録されていない

登録されている場合は内線端末に設定された間隔で登録更新を行います。

登録が失敗する場合は、内線端末に設定した情報を見直してください。

①内線アカウントの登録・追加

「新規追加」ボタンをクリックして表示された入力画面に必要事項を入力して「追加」ボタンをクリックします。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

操作を取り消す場合は「キャンセル」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

正常に追加された内線アカウントはメイン画面にリスト表示されます。

内線アカウント追加

アカウント

半角数字

ユーザ名

半角／全角

パスワード

i5xfCNG#

半角英数字／半角記号

内線番号

半角数字

表示番号

転送設定(ダイヤルイン設定時のみ有効)

不在

半角数字

不応答

半角数字

呼び出し時間

15

秒

半角数字

追加

キャンセル

アカウント: 内線端末に設定する SIP アカウントを入力します

※ 開通通知に記載されたアカウント(8150XXXXXXXXXX)を入力するとダイヤルインが可能になります

※ ダイヤルインとして利用しない場合は、アカウントに任意の数字を入力できます。(この場合、通話記録上は発着信の種類により、アカウントと内線番号が別々となって表示されます)

詳細は通話記録の項をご確認ください

ユーザ名: ユーザを識別する名前を入力します

パスワード: 内線端末に設定する任意の SIP パスワードを入力します

セキュリティの観点から、最低でも 8 文字以上かつ記号を含めた複雑なパスワードの設定をおすすめします。あらかじめ推奨レベルのパスワードを生成し表示しますが、変更は可能です。

【パスワードに使用できる文字】

半角英数字 ※アルファベットは大文字小文字を区別します

次の半角記号 @#%&\$\$_-[]

内線番号: 内線番号を入力します

※200～399 の値が入力可能です

表示番号: 外線発信時に使用する回線を選択します

※登録済みの外線アカウントからの選択となります

転送設定: 外線からダイヤルインへの着信呼に対する転送設定となりますので、内線としてのご利用時は動作しません

不在 不在転送の有無を選択し、有の場合は転送先の番号を入力します

不応答 不応答転送の有無を選択し、有の場合は転送先の番号を入力します

呼出時間: 内線端末の呼出時間を入力します

※5～99 の値が入力可能です

転送設定

不在転送はすべての着信呼を転送します。

不応答転送は設定した呼出時間内に応答がない場合に転送します。

②変更／削除

リストから変更／削除したいアカウントを選択(クリック)します。

内線アカウントの情報を更新する場合は変更したい箇所を訂正して「更新」ボタンをクリックします。

※ 項目「アカウント」は変更できません。こちらを変更する場合は対象のアカウントを一旦削除し、新たに登録しなおす必要があります。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

削除する場合は「削除」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「キャンセル」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

内線アカウント

Asterisk が管理するアカウントです。

AsteriskNavi では最大 200 アカウントまで登録でき、内線番号として 200～399 の番号から任意の番号を割り振ってご利用できます。

※ 内線端末は、プライベート IP アドレスからのアクセスに限り、登録が可能です。
グローバル IP アドレスを割り振られた端末は登録できませんのでご注意ください。

内線アカウント変更

アカウント

123456789202

ユーザ名

fusion_jiro

パスワード

i5xfCNG#

内線番号

202

表示番号

05012340001

転送設定(ダイヤルイン設定時のみ有効)

☐ 不在

☐ 不応答

呼び出し時間

15

秒

更新

削除

キャンセル

STEP-3 内線番号のグループ設定

登録済み内線アカウントを、例えば「営業部」や「総務部」などとしてグループ化することができます。

※ 外線をダイヤルインではなく代表番号として運用する場合は、着信する端末を指定するために内線端末が一台であってもグループの作成が必要となります。

メニューの「▼基本設定」－「グループ」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

グループ設定

新規追加 ①

グループ名	代表番号	不在転送	不応答転送
Gr.1	05012340001	05056780001	
Gr.2	05012340002		09012340001

②

Copyright (C) 2010 Fusion Communications All Rights Reserved.

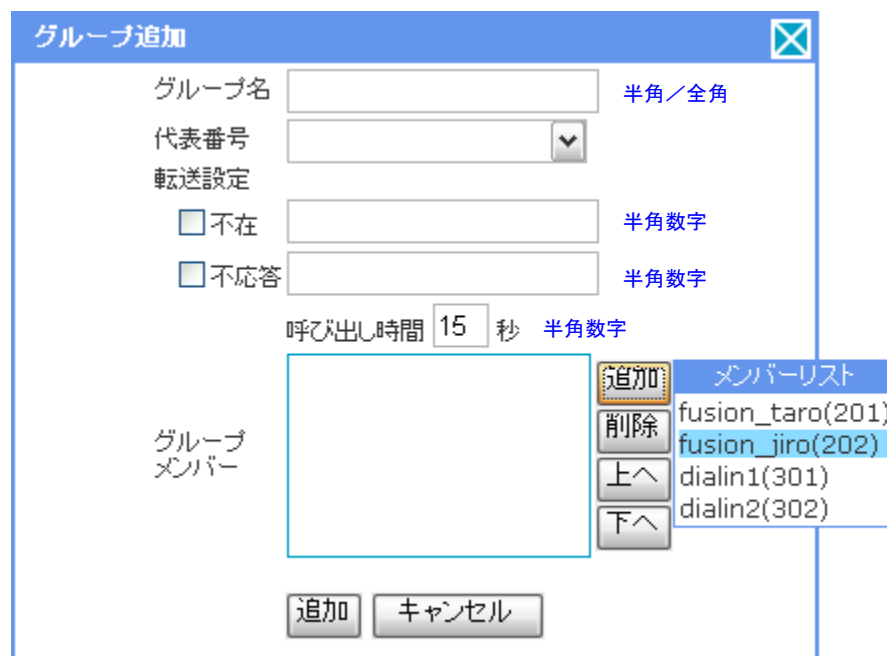
①グループの登録・追加

「新規追加」ボタンをクリックして表示された入力画面に必要事項を入力して「追加」ボタンをクリックします。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

操作を取り消す場合は「キャンセル」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

正常に追加されたグループはメイン画面にリスト表示されます。



グループ名: グループを識別する任意の名前を入力します

代表番号: 外線で使用する回線を選択します

※ダイヤルインで使用している番号はリストに表示されません

転送設定: 外線から代表番号への着信呼の転送設定となります

不在 不在転送の有無を選択し、有の場合は転送先の番号を入力します

不応答 不応答転送の有無を選択し、有の場合は転送先の番号を入力します

呼出時間: 内線端末の呼出時間を入力します。グループメンバーが複数存在する場合は、指定した秒数で下記グループメンバーに登録されたリストの上から順に着信します

※5～99 の値が入力可能です

グループメンバー:

追加 ボタンをクリックすると登録済みの内線アカウントがメンバーリストとして表示されます
このグループに含めたい登録済みの内線アカウントをクリックして追加します

削除 グループメンバーが存在するときリスト内の削除したいメンバーを選択してボタンをクリックします

上へ グループメンバーが複数存在するとき順次着信となるため、優先度を上げたいメンバーを選択してボタンをクリックします

下へ グループメンバーが複数存在するとき順次着信となるため、優先度を下げたいメンバーを選択してボタンをクリックします

※設定したグループとメンバーの関係は、コールピックアップにも適用されます

②変更／削除

リストから変更／削除したいグループを選択(クリック)します。

グループの情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「更新」ボタンをクリックします。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

削除する場合は「**削除**」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

グループ追加

グループ名

Gr.2

代表番号

05012340002

転送設定

☐ 不在

☒ 不応答

09012340001

呼び出し時間

15

秒

グループメンバー

fusion_taro(201)
 fusion_jiro(202)

追加

削除

上へ

下へ

追加

キャンセル

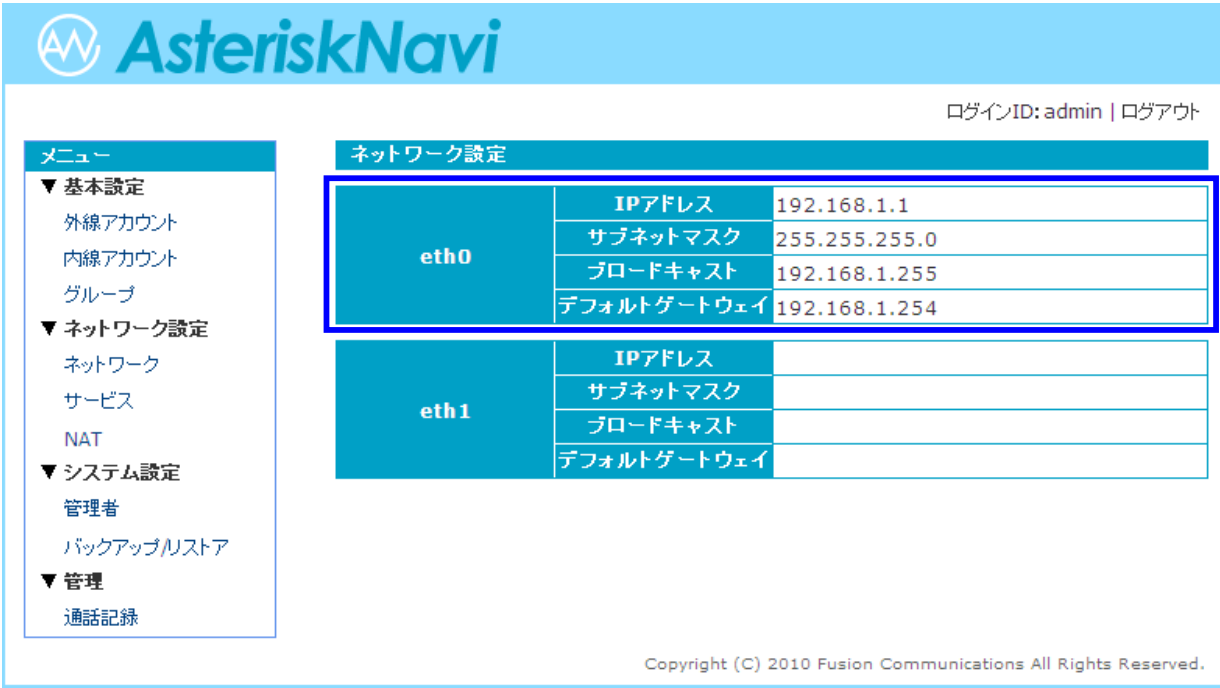
4. ネットワークを設定する

ネットワークインターフェースの設定変更

ご利用のハードウェアに搭載されているネットワークインターフェースの現在の情報を表示します。

使用可能なネットワークインターフェースは設定の変更が可能です。

メニューの「▼ネットワーク設定」－「ネットワーク」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

ネットワーク設定

ネットワークインターフェース	IPアドレス	サブネットマスク	ブロードキャスト	デフォルトゲートウェイ
eth0	192.168.1.1	255.255.255.0	192.168.1.255	192.168.1.254
eth1				

Copyright (C) 2010 Fusion Communications All Rights Reserved.

①

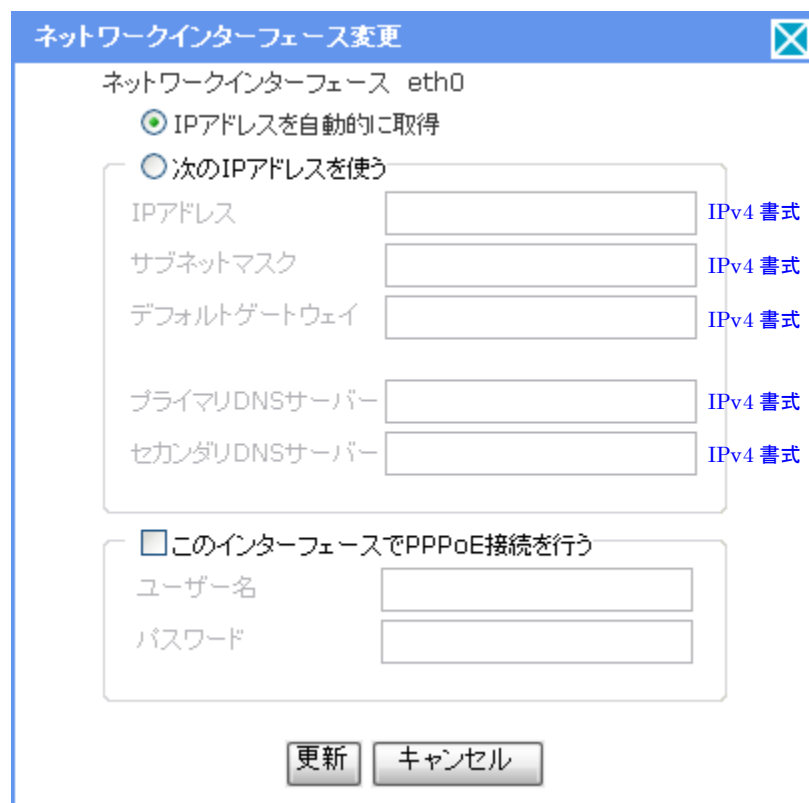
eth0 … OS が付与したネットワークインターフェースの名称

①変更

変更対象のネットワークインターフェースをクリックします。

ネットワークインターフェースの情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「更新」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「キャンセル」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。



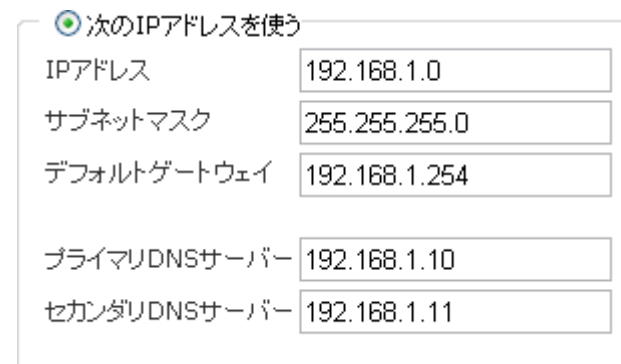
IP アドレスの設定変更は次のいずれかを選択します。

IP アドレスを自動的に取得:

設定に必要な情報を DHCP 機能で取得し設定します。

次の IP アドレスを使う:

任意の情報を入力し設定します。



このインターフェースで PPPoE 接続を行う:

OS の PPPoE サービスを有効にして PPPoE 接続にこのインターフェースを使う場合に、チェックボックスをオンにします。

チェックボックスをオンにした場合は、ISP (インターネットサービスプロバイダ) への接続情報 (ユーザ名、パスワード) を入力します。

※当項目は複数のネットワークインターフェースで同時に設定することはできません。例えば eth0 に対して PPPoE 接続を行う設定になっている状態で eth1 に対して PPPoE 接続を行う設定に変更した場合、eth0 の設定は解除され eth1 の設定が有効になります。

☒ このインターフェースでPPPoE接続を行う

ユーザー名

pppuser

パスワード

XXXXXXXXXX

サービスの設定

メニューの「▼ネットワーク設定」－「サービス」をクリックします。


AsteriskNavi

ログインID: admin | ログアウト

メニュー

▼ 基本設定

外線アカウント

内線アカウント

グループ

▼ ネットワーク設定

ネットワーク

サービス

NAT

▼ システム設定

管理者

バックアップ/リストア

▼ 管理

通話記録

サービス設定

変更

①

サービスIPアドレス	any
SIPポート	5060
RTPポート	10000 ~ 20000

※ RTPポートを変更するにはAsteriskの再起動が必要です。

Copyright (C) 2009 Fusion Communications All Rights Reserved.

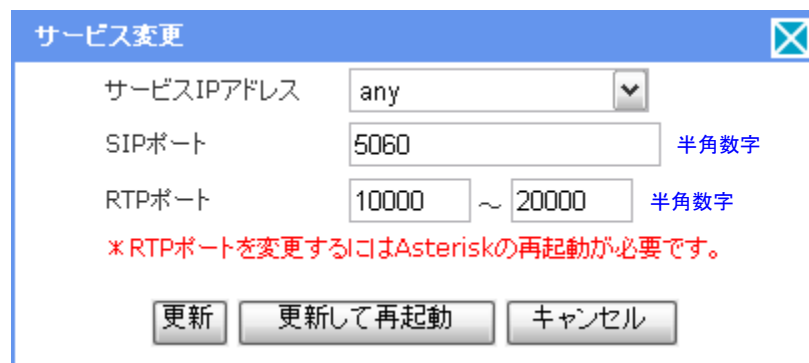
①変更

「**変更**」ボタンをクリックします。

サービス設定の情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「**更新**」ボタンをクリックします。

※RTP ポートを変更した場合は、変更を反映するため Asterisk の再起動が必要になりますので「**更新して再起動**」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。



サービス IP アドレス:

SIP/RTP の通信に利用する IP アドレスをプルダウンから選択します。

SIP ポート:

SIP の通信に利用するポート(UDP)を指定します。

※デフォルトでは SIP 標準ポートの「5060」が設定されていますが、セキュリティの観点から任意のポートに変更してご利用することをおすすめします。

RTP ポート:

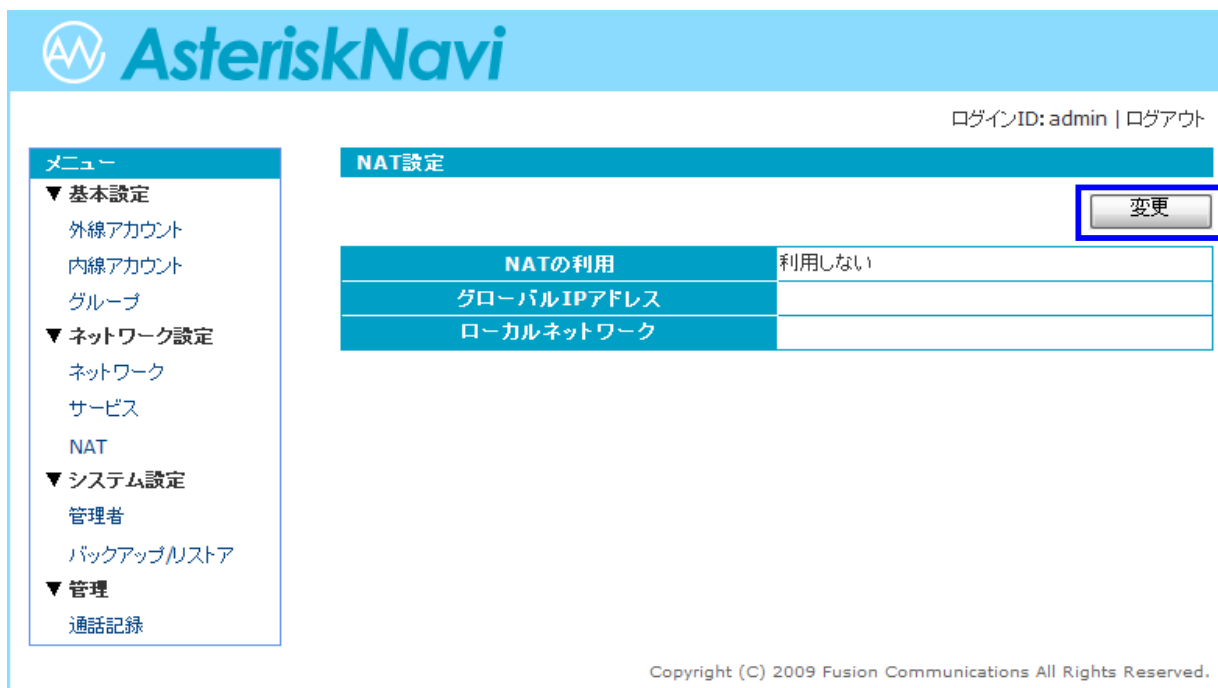
RTP の通信に利用するポート(UDP)を指定します。

※デフォルトの設定でご利用することをおすすめします。

NAT に関する設定

NAT 環境下で利用するための設定を行います。

メニューの「▼ネットワーク設定」－「NAT」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT**
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

NAT設定

NATの利用	
グローバルIPアドレス	利用しない
ローカルネットワーク	

変更 ①

Copyright (C) 2009 Fusion Communications All Rights Reserved.

NAT 環境

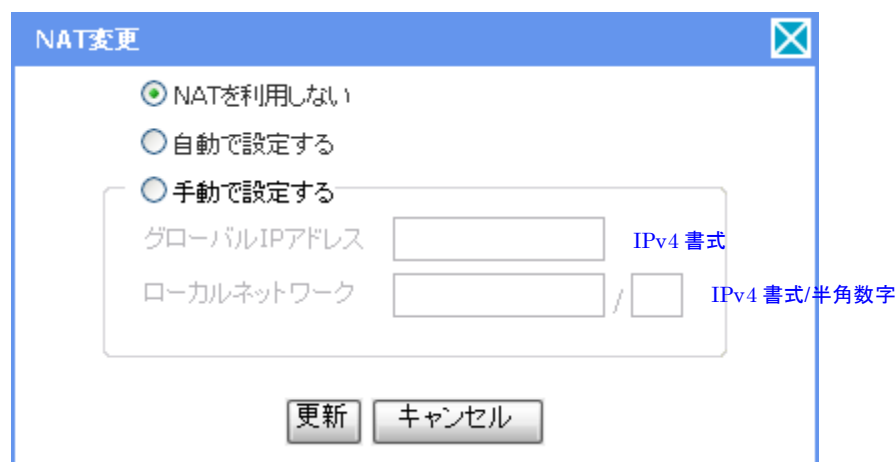
一つのグローバル IP アドレスをプライベート IP アドレスが割り当てられた複数端末で共有し、構成されているネットワーク環境。

①変更

「**変更**」ボタンをクリックします。

NAT 設定の情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「**更新**」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。



NAT の設定変更は次のいずれかを選択します。

NAT を利用しない:

ご利用の環境が NAT 環境ではない場合に選択します。(デフォルト)

自動で設定する:

1. UPnP でルータに設定されたグローバル IP アドレス(固定／動的を問わず)を自動的に取得し設定します。
2. UPnP で当社 IP 電話網との通信で使用するポートを動的に開閉します。

※当機能の正常動作にはご利用中のルータが UPnP に対応している必要が

あります。

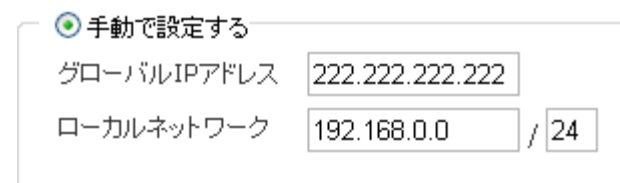
※動的なグローバル IP アドレスをご利用の場合、ルータの再起動などでグローバル IP アドレスが変更になった際に「**更新**」ボタンをクリックして変更を反映させる必要があります。

※「自動で設定する」の設定には、ご利用環境により数分かかる場合があります。

手動で設定する:

任意の情報を入力し設定します。

※当社 IP 電話網との通信に使用するポート(「▼ネットワーク設定」-「サービス」に表示されるポート)を AsteriskNavi に転送するようあらかじめルータに設定しておく必要があります。動的なグローバル IP アドレスをご利用の場合、ルータの再起動などでグローバル IP アドレスが変更になった際に当設定も変更する必要があります。



5. 通話記録を確認する

通話記録の表示

通話記録を条件から検索し表示することができます。

メニューの「▼管理」－「通話記録」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

通話記録									
アカウント			発信番号			着信番号			
発信時刻	2010	年	1	月	1	日		時	分
通話時間		～		種別	指定しない ▼	状態	指定しない ▼		
<div style="border: 2px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">検索</div> ①									

Copyright (C) 2010 Fusion Communications All Rights Reserved.

①検索

検索条件を指定し、「検索」ボタンをクリックします。

※ あらかじめ当日の日付が指定されており、その他の検索条件に何も指定しない場合は当日分の全件表示となります。

通話記録								
Total:279件				1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14				
発信番号	代表番号	着信番号	種別	開始時刻	応答時刻	終了時刻	通話秒数	状態
202		301	内線	2010-01-01 14:43:24	2010-01-01 14:43:27	2010-01-01 14:43:36	9	応答
202	0505528****	0505503****	外発	2010-01-01 14:43:58	2010-01-01 14:44:00	2010-01-01 14:44:04	4	応答
0505503****	0505528****	301	外着	2010-01-01 14:45:20		2010-01-01 14:45:25	0	不応答
非通知	0505528****	301	外着	2010-01-01 14:45:49		2010-01-01 14:45:57	0	不応答
非通知	0505528****	301	外着	2010-01-01 14:46:28	2010-01-01 14:46:31	2010-01-01 14:47:07	36	応答
非通知	0505528****	301	外着	2010-01-01 14:49:17	2010-01-01 14:49:19	2010-01-01 14:49:30	11	応答
非通知		8563	転送	2010-01-01 14:49:17	2010-01-01 14:49:19	2010-01-01 14:49:30	11	応答
非通知	0505528****	301	外着	2010-01-01 14:53:09	2010-01-01 14:53:11	2010-01-01 14:53:20	9	応答
非通知		8563	転送	2010-01-01 14:53:09	2010-01-01 14:53:11	2010-01-01 14:53:20	9	応答
202		301	内線	2010-01-01 14:56:19	2010-01-01 14:56:28	2010-01-01 14:56:33	5	応答
202		301	内線	2010-01-01 14:56:46	2010-01-01 14:56:50	2010-01-01 14:56:54	4	応答
202		301	内線	2010-01-01 14:57:02		2010-01-01 14:57:09	0	不応答
301		202	内線	2010-01-01 14:57:36	2010-01-01 14:57:41	2010-01-01 14:57:48	7	応答
301		202	内線	2010-01-01 14:57:57		2010-01-01 14:57:57	0	話中
202		202	内線	2010-01-01 14:58:15		2010-01-01 14:58:16	0	話中
202		301	内線	2010-01-01 14:58:20		2010-01-01 14:58:20	0	話中
301		201	内線	2010-01-01 14:58:10		2010-01-01 14:58:22	0	不応答
202		301	内線	2010-01-01 14:58:59		2010-01-01 15:00:07	0	不応答
202	0505528****	0505503****	外発	2010-01-01 15:00:23	2010-01-01 15:00:27	2010-01-01 15:00:34	7	応答
202	0505528****	0505503****	外発	2010-01-01 15:00:39	2010-01-01 15:00:45	2010-01-01 15:00:49	4	応答

閉じる

※ 内外線発信、および外線から着信した際の各表示は、登録した内線アカウントで表示されます。

この場合、別途設定した内線番号では表示されません。

※ 内線同士での通話の際、着信した場合にのみ、内線番号が「着信番号」列に表示されます。

6. AsteriskNavi を設定する

ユーザの設定

メニューの「▼システム設定」－「管理者」をクリックします。



ログインID: admin | ログアウト

管理者設定

① 新規追加

ログインID	権限
admin	administrator
opc	operator

②

Copyright (C) 2009 Fusion Communications All Rights Reserved.

①追加

「**新規追加**」ボタンをクリックして表示された入力画面に必要事項を入力して「**追加**」ボタンをクリックします。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。

正常に追加されたログイン ID はメイン画面にリスト表示されます。



管理者追加画面のスクリーンショット。タイトルバーは「管理者追加」で、右上には閉じるボタン（×）があります。画面内には「ログインID」の入力欄（右側に「半角英数字」という制約が記載）、「パスワード」の入力欄（右側に「半角英数字」という制約が記載）、および「権限」のプルダウンメニュー（現在「administrator」が選択されています）があります。下部には「追加」と「キャンセル」の2つのボタンがあります。

ログイン ID: ログインユーザ名を入力します

パスワード: ログインパスワードを入力します

権限: このログイン ID に与える権限を選択します

※**administrator**(管理者)／**operator**(閲覧のみ)

②変更／削除

リストから変更／削除したいログイン ID を選択(クリック)します。

ログイン ID の情報を変更する場合は変更したい箇所を訂正して「**更新**」ボタンをクリックします。

※項目「**ログイン ID**」は変更できません。

不正な入力値などがある場合は入力画面の上部に赤字でエラー内容が表示されます。

削除する場合は「**削除**」ボタンをクリックします。

操作を取り消す場合は「**キャンセル**」ボタンかウィンドウ右上の「×」ボタンをクリックします。




管理者変更画面のスクリーンショット。タイトルバーは「管理者変更」で、右上には閉じるボタン（×）があります。画面内には「ログインID ope」というラベルが固定表示され、その下に「パスワード」の入力欄と「権限」のプルダウンメニュー（現在「operator」が選択されています）があります。下部には「更新」、「削除」、および「キャンセル」の3つのボタンがあります。

※ 初期状態では、operator 権限のログイン ID は存在しません。必要に応じて新規作成のうえご利用ください。

設定をバックアップやリストアする

メニューの「▼システム設定」－「バックアップ/リストア」をクリックします。


AsteriskNavi

ログインID: admin | ログアウト

メニュー

- ▼ 基本設定
 - 外線アカウント
 - 内線アカウント
 - グループ
- ▼ ネットワーク設定
 - ネットワーク
 - サービス
 - NAT
- ▼ システム設定
 - 管理者
 - バックアップ/リストア
- ▼ 管理
 - 通話記録

バックアップ

バックアップ名を入力してください。

①

リストア

バックアップ名を選択してください。

② ③

削除

削除するバックアップを選択してください。

④

Copyright (C) 2009 Fusion Communications All Rights Reserved.

①バックアップ

現在の設定をバックアップします。

バックアップ名を入力後に「**バックアップ**」ボタンをクリックすることでバックアップファイルが作成されます。

※保存領域がない場合(Boot している場合等)は、OS のログアウト後にバックアップファイルが残りませんのでご注意ください。

②リストア

選択したバックアップのデータで現在の設定を上書きします。

バックアップファイルがある場合、「**V**」ボタンをクリックするとバックアップのリストが表示されます。

リストアしたいバックアップ名を選択して「**リストア**」ボタンをクリックします。

※バックアップファイルが存在しない場合、この機能は使用できません。

③初期化

デフォルトの状態に戻します。

「**初期化**」ボタンをクリックするとすべての設定が初期値に戻ります。

④削除

不要なバックアップを削除します。

バックアップファイルが存在する場合、「**V**」ボタンをクリックするとバックアップのリストが表示されます。

削除したいバックアップ名を選択して「**削除**」ボタンをクリックします。

※バックアップファイルが存在しない場合、この機能は使用できません。

7. PBX を使う

AsteriskNavi は IP 電話に用いられる **050** 番号での外線発着信、および、通常のビジネスでよく利用される PBX 機能をサポートします。

STEP-1～3 の設定が適切に行われていることを前提とします。

STEP-2 で設定した情報をご使用になる IP 電話機に設定してください。

発信

外線発信

相手先の電話番号を市外局番からダイヤルします。

国際電話の場合: **0 1 0** → 国番号 → 電話番号をダイヤルします。

発信者番号非通知発信

1 8 4 → 相手先の電話番号を市外局番からダイヤルします。

発信者番号通知発信

1 8 6 → 相手先の電話番号を市外局番からダイヤルします。

次の電話番号にはかけられません。

特番 … **1 1 0** や **1 1 9** など、**1** で始まる番号

電話サービス … **0 1 2 0** や **0 9 9 0** など、**0** で始まる番号

内線発信

相手先の内線番号をダイヤルします。

着信

グループ着信

複数の内線をグルーピングし、グループの代表番号を設定します。

代表番号への着信は設定したメンバー(内線)に順次着信します。

※グルーピング、代表番号付与などはグループ設定で行います。

コールハンティング

所属グループへの着信を一定時間ごとに通話中ではない内線へ順次着信します。

※内線の呼出時間や呼出順序はグループ設定で行います。

※グループ設定が複数ある場合でも他グループへの順次着信は行いません。

コールピックアップ

所属グループの他メンバーあてへの着信に代理で応答します。

着信中に受話器をとり *** 8** をダイヤル

とりつぎ転送

応答し、転送する相手に取り次いだ後に切断すると転送します。

通話中に ***** → とりつぎ先の内線番号をダイヤル(保留状態) → 転送先

応答 → 転送元から転送先に取次ぎ連絡 → 転送元切断 → 転送完了

※ とりつぎ先の内線番号が存在しない場合や応答しない場合は、発信者との通話に戻ります。

パーク保留

通話中の電話をパークにし、指定された番号で保留を解除します。

①パークにする

通話中に **# 7 0 0** をダイヤル → 解除番号のアナウンス →

切断 → 保留中

②解除する

上記①でアナウンスされた番号(例: **7 0 1**)をダイヤル → 保留解除

着信転送

不在転送

内線への着信をすべて無条件にあらかじめ登録した電話番号に転送します。

①転送先番号を登録(再登録)して転送設定を有効にする

1 3 → 任意の転送先番号をダイヤル

※ 設定した転送先番号を読み上げた後ビープ音が鳴り通話が終了します

②転送設定を有効にする

1 3 をダイヤル

※ 設定後ビープ音が鳴り通話が終了します

③転送設定を無効にする(登録済みの転送先は削除されない)

1 4 をダイヤル

※ 設定後ビープ音が2回鳴り通話が終了します

不応答転送

設定した時間に応答がなく、グループ内の順次着信にも応答がない場合にあらかじめ登録した電話番号に転送します。

①転送先番号を登録(再登録)して転送設定を有効にする

1 5 → 任意の転送先番号をダイヤル

※ 設定した転送先番号を読み上げた後ビープ音が鳴り通話が終了します

②転送設定を有効にする

1 5 をダイヤル

※ 設定後ビープ音が鳴り通話が終了します

③転送設定を無効にする(登録済みの転送先は削除されない)

1 6 をダイヤル

※ 設定後ビープ音が2回鳴り通話が終了します